

iPhone用 自撮り棒（有線接続タイプ）

■使用方法

iPhone使用時

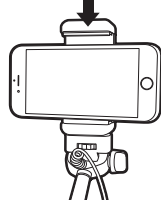
1



自撮り棒本体にスマートフォンホルダーを固定します。

※ネジをしっかり締めて緩まないように固定してください。

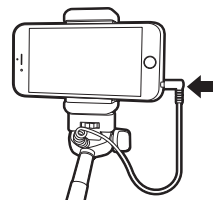
2



スマートフォンホルダーにスマートフォンを挟みます。

※スマートフォン側面の操作ボタンに干渉しない位置で挟み込んでください。※スマートフォンがしっかり挟み込まれていることをご確認のうえご使用ください。

3



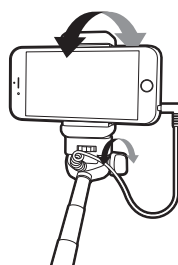
iPhoneのイヤホンジャックに、自撮り棒のプラグを差し込みます。

4



自撮り棒本体をお好みの長さに調整します。

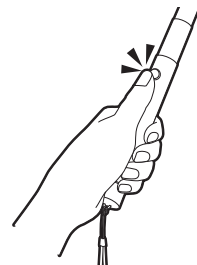
5



自撮り棒本体横のネジを緩め、iPhoneの角度を調整し、ネジを締めます。

※角度調整をする際は、ネジを緩めてから行ってください。本製品の破損、機器本体の破損などの事故に繋がる可能性があります。

6



撮影の構図が決まったら、自撮り棒本体のシャッターボタンを押して撮影します。

カメラアプリケーションに関して

- 本製品は、iPhoneに対応する全てのアプリケーションを保証するものではありません。
- アプリケーションによっては誤作動する場合があります。その際は純正のカメラアプリケーションをご使用ください。

！ 使用上のご注意

- 本製品を取り付けの際は、装着方法に記載されている各部（ホルダー、スティック先端部）は確実に締めてください。固定が十分でないと、落下、脱着などにより、機器本体が故障する原因になります。
- ご使用の際は以下のマナーをお守りください。周囲の人やものに当たると、事故やトラブルの原因となります。・スティックを振り回さないでください。・持ち歩きの際は必ずスティックを短く収納してください。・周囲を確認の上、スティックを伸ばしてください。
- 本製品および機器本体の取り付けは、装着方法に従って正しく行ってください。誤った取り付けをされますと、機器本体の故障の原因になります。
- 固定位置、使用環境などによっては、機器本体、本製品の固定が緩くなる可能性があります。ご使用の際は、ホルダーの固定状態を確認の上、固定が緩い場合は締め直してご使用ください。
- ホルダー部分の固定部が緩んだ場合は、必要に応じて速やかに再度ネジを締め直してください。必ず定期的に確認し、必要に応じて再度ネジを締め直してください。
- 落下、脱着などによる機器本体の故障、破損、および人体へのトラブル等については一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品の分解、改造などは絶対にしないでください。
- 使用される際に、足元が不安定な場所（滑りやすいところ、階段など）では十分注意してご使用ください。
- 本製品および機器本体の変形・劣化の原因となりますので、高温・多湿・直射日光を避けてご使用・保管してください。
- 使用用途以外にはご使用にならないでください。
- 対応サイズ、耐荷重以上のものを取り付けしないでください。機器本体の落下・ケガなどの原因になります。
- 亀裂、破損、変形、劣化を発見した場合は、ただちに使用を中止してください。
- 乳幼児の手の届かないところに保管してください。
- 機器本体を装着した状態で振り回したりすると、機器本体の落下、破損の原因になります。
- 機器本体取り付けの際は、ホルダー、スティックに指、手などを挟まないように十分注意してください。
- 取り付け後は、本製品および機器本体へ無理な力をかけないでください。本製品および機器本体の破損の原因となります。
- 機器本体を取り付けたままの移動は、機器本体の落下、破損の原因となります。移動する際は、本製品から機器本体を取り外して移動してください。
- 本製品と機器本体の脱着を頻繁に行いますと機器本体に傷が付く恐れがありますので、ご注意ください。
- スティック伸縮時に無理な力を掛けると変形などの原因となります。ご注意ください。
- 上記の警告・注意に従わない場合など、誤ったご使用、改造をされた場合は一切の責任を負いかねます。